

# FUJITSU Public Sector Solution

## 砂防総合情報システム

### システム概要

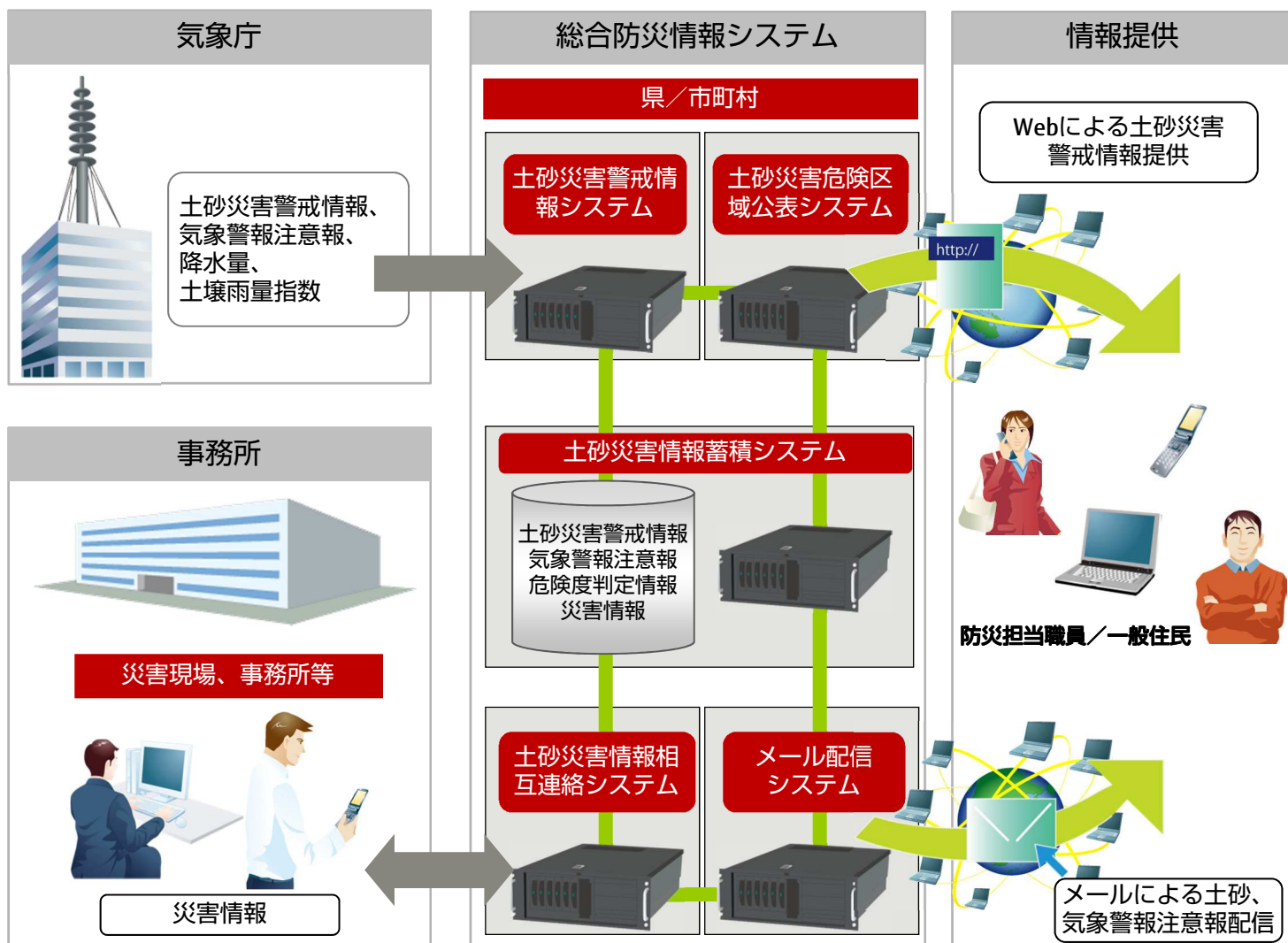
平成17年6月に制定された『都道府県と気象庁が共同して土砂災害警戒情報を作成・発表するための手引き』に準拠し、大雨による土砂災害発生の危険性が高まったとき、市町村が防災活動や住民への避難勧告等の災害応急対応を適時適切に行えるよう支援することを目的としています。

気象庁から土砂災害に関する情報を受信し、各市町村の土砂災害警戒情報、5km x 5kmメッシュ範囲毎の危険度判定情報をインターネットにより住民へ提供します。また、土砂災害警戒情報、大雨警報注意報が発表されたとき、防災担当職員や住民へメールを配信します。

土砂災害が発生したとき、防災担当職員が災害情報（発生区域、画像等）をパソコン、携帯電話から登録し、インターネットにより一般公開します。

※土砂災害警戒情報は気象庁より発表され、本システムではその補足情報として一般に提供を行うものです。

### システムイメージ



## 特 徴

- 土砂災害危険区域提供にWebGISを活用  
土砂災害警戒情報を提供するとともに土砂災害危険区域をGIS（地図情報システム）により提供します。
- 発生した土砂災害情報の収集と公開（相互連絡）  
発生した土砂災害の情報を、防災担当職員が現地からGPS携帯電話、またはパソコンからインターネットを介し登録し、登録情報を公開することができます。
- 土砂災害関連データのシステム間における動的連携  
土砂災害関連データを一元管理し、各システム間で動的連携を可能とします。

## 機 能

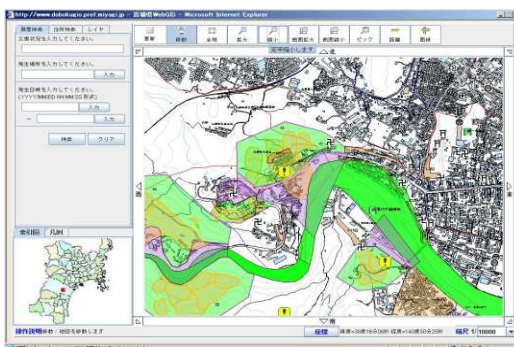
- 土砂災害警戒情報提供機能  
気象庁から受信する土砂災害警戒情報、気象警報注意報や判定した危険度情報を提供します。
- 土砂災害危険区域管理、提供機能  
土砂災害危険区域をGISにより管理し、WebGISにより土砂災害危険区域を提供します。
- メール配信機能  
土砂災害警戒情報、気象警報注意報を希望する住民へメール配信します。
- 土砂災害相互連絡機能  
発生した土砂災害の情報をGPS携帯電話、またはパソコンから登録し、登録された情報を公開します。
- 災害報告書作成機能  
登録された土砂災害発生情報を元に災害報告書を作成します。

## 運用画面イメージ

### ■ 土砂災害警戒情報提供画面



### ■ 土砂災害警戒区域情報提供画面



注 意 ●ご使用の際は「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
水漏れ、漏気ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。  
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

- 機器の改良のため、予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。
- 印刷の都合により、実際の色とは、若干異なる場合があります。

### お問い合わせ先

**富士通コンタクトライン** (総合窓口)  
**0120-933-200** 受付時間 9:00~17:30  
(土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

**富士通株式会社**  
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター